

◆対策キーワード

Webライター ポートフォリオ

◆再検索キーワード

webライター ポートフォリオ
webライター ポートフォリオ 作り方
ポートフォリオ webライター
webライター ポートフォリオ ブログ
webライター ポートフォリオ 例
webライター 未経験 ポートフォリオ
webライター 初心者 ポートフォリオ
webライター ポートフォリオ note
webライター ポートフォリオ 書き方
webライター ポートフォリオ サイト

◆ターゲット像

Webライター初心者で文字単価 0.5~1 円案件を取ったことはあるけど、もう少ししっかりと営業するためにポートフォリオがないといけないと気づいている
ある意味、1ヶ月くらいWebライターをやっている層
(5案件ほどこなして案件慣れはしている by 知恵袋)

スキルもそこそこ身に付いてきたし、ポートフォリオを作りたいが、そもそもどのような項目を入れたら良いかわからない

記事はたくさん入れないといけなく思っていて、クライアントに提出した記事も入れて良いかわからない

自分でブログを書くにしても、どれくらいの記事数を入れてどのような内容にするべきかもわからない

◆お悩みリスト

- ブログが良いのかPDFなどが良いのか？

- どのような内容を書くべきか
- 自分の記事かクライアントに提出したものでも良いのか
- ポートフォリオをどう活用すれば良いか
(受注しやすくなるのは聞いているがどう活用するかわからない)
- ポートフォリオは note と wordpress のどちらが良いかわからない

◆ターゲットの感情や気持ち

- クライアントに見せる記事がないからとにかく何か作らないといけない
- 焦る気持ちもあるけど、どこかでこのまま作らなくても良いかなという気持ちもある
- そこまでレベルが高くないのは知っていて、ポートフォリオのせいで受注できないかもしれないと不安に思っている
とはいえ、スキルアップしたい気持ちもある

◆CV 先

セールス SEO ライティングの無料動画教材
(/writer/optin_link で OK)

◆CV までの流れ

記事は常に更新した方が良い

↓

スキルアップのために

↓

スキルアップのために最短ルートを示したのが動画

記事の構成は売れる構成になっているのが一番発注したくなる

↓

そのやり方は複雑だが、私のポートフォリオには必ず入れている内容

↓

やり方がわからない人はこの動画を参考にしてみてください

◆タイトル

[発注者目線] 実例付！Webライターを受注率が2倍になるポートフォリオの作り方

◆構成

【例文付き】Webライターのポートフォリオに必ず入れるべき内容4選

1. 熱い想いを語った自己紹介文
2. 記事を書く上で気を付けていること
3. ポートフォリオとしての実際の記事
4. 記事の構成書と戦略書

【実例】記事単価6万円ライターの実際のポートフォリオ
Webライターのポートフォリオ作成で気をつけるべきこと

1. 初心者と言わない
2. WordPressで作成する
3. 常に更新し続ける

【無料添削】あなたのポートフォリオを添削します